

船上バーベキューパーティーとクルーズレポート表紙コンテスト

地球表層物質循環研究分野
 上席技術研究員 本多牧生

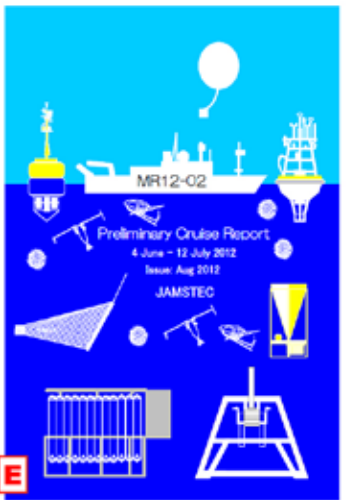
一九九七年の「みらい」就航以来、私が首席研究員をつとめた「みらい航海」では航海の終了時には出来る限り「船上バーベキュー（BBQ）パーティー」を（船側のご好意で）やってきました。目的は、航海の労をねぎらうことと乗船者・乗組員の親睦です。長い航海の間、苦勞をともにし、いっしょに観測作業をしてきた乗船研究者、乗組員、技術支援員ではありませんが、航海中は食事でのテーブル席は自然に別になり、観測の合間に歓談する事、酒をくみかわすことも多くありません。本BBQでは全員がBBQセットを囲みながら、ワイワイガヤガヤと飲み食いします。あるものは立食、あるものは甲板や格納庫で車座になって楽しく語られます。この時ばかりは首席研究員も学生も

士官も機関部、甲板部、事務部も、老若男女無礼講で入り乱れます。

その中では余興もやります。宴たけなわの頃、余ったお酒や外国研究者からのお土産を争奪するためのゲームをしたりクイズをしたり。過去には独身者間で「フィーリングカップル5対5」（かなり昔の流行ですが）をしたり、たまたま乗船していた新婚カップルを手作りケーキとプレゼントでお祝したこともありました。

しかしBBQパーティーのメインイベントはその航海で作成するクルーズレポートの表紙コンテストの表彰式です。忙しい中、乗船研究者、乗組員、技術支援員が知恵をしばって、さまざまなテクニクを駆使して、その航海を象徴するような、あるいはその時代の世相を反映するような作品を作ってくれます。芸術的なものもあれば、ユーモアあふれる冗談のような作品まで。

作品受理のポイントは（1）ゴーストライターはいないか？（2）過去のクルーズレポート表紙に使わ



れた写真を「コピー」していないか？です。数日前に応募作品を食堂に掲示、乗船者・乗組員全員が好きなお作品に投票します。清き一票を厳守、贈収賄・組織票は堅く禁じられます。時には開票と同時に優勝が決まるダントツの作品もありますが、多くの場合、票が割れて終盤までもつれます。

そして優勝者はBBQパーティーで初めて発表されます。優勝者には首席から細やかな賞品を贈呈してきました。が、何と云ってもJAMSTECのデー

タベースにその作品が永遠に残る名誉が与えられます。これまで教員や研究者、学生、メーカーからの乗船者あるいは船の乗組員など様々な人が優勝してきました。おかげで私の航海では皆さんが楽しみにしているイベントとなりました。以下のURLで過去の作品が紹介されていますのでご覧下さい。

○クルーズレポート作品ギャラリー： <http://ebcpa.jamstec.go.jp/frige/ebcp/act/mirai/cover/index.html>